

受講料無料
テキスト代
2,500円

耐震リフォーム達人塾【ベーシックコース】 「木造住宅耐震改修低コスト工法講習会」 開催のご案内

昨年度の大阪北部地震をはじめとする大きな被害の発生や、南海トラフ巨大地震等の大規模地震発生の切迫性が叫ばれており、鳥取県内でもいつどこで大規模地震が起こるかわかりません。大切な命を守るために木造住宅の耐震化が急務となっています。

県では平成28年度より、名古屋工業大学高度防災工学センター等の協力を得て、合理的で低コストの工法を学んでいただく講習会を毎年開催しております。今回は耐震診断・耐震改修の経験がない、あるいは診断・改修設計ともに一般診断法を用いている建築士、設計士、大工、行政職員の方、今後業務の拡大に向けて耐震改修を取り組もうと考えている方など、どなたでも聞きやすい入門プログラムでの講習会を開催します。ぜひ多くの皆様のご参加をお願いいたします。

- 主催 鳥取県
- 共催 国立大学法人名古屋工業大学高度防災工学センター、特定非営利活動法人 達人塾ねっと
- 受講対象者 ①木造住宅の設計・施工に従事されている建築技術者
②鳥取県木造住宅耐震化技術者 ③耐震事務担当の市町村職員等

■ 開催日時・申込期間・会場・定員

開催日時	申込期間	会場	定員	CPD認定
令和2年2月19日(水) 13:30~16:30	1月20日(月) ~2月12日(水)	県立倉吉未来中心 (倉吉市駅経寺町212-5) セミナールーム3	100名 (先着順)	

■ プログラム (受付13:10~)

時間	講義内容	講師
13:30~	主催者あいさつ	県住まいまちづくり課
13:35~	住宅耐震化に向けた建築士・設計士の役割	名古屋工業大学大学院教授 井戸田 秀樹
14:20~	ネットワークの重要性と行政の役割	名古屋工業大学高度防災工学センター 川端 寛文
14:40~	休憩	
14:50~	安価な耐震改修工法の紹介と解説	(株)えびす建築研究所代表取締役 花井 勉
15:45~	耐震改修コストダウンの隠しワザ	NPO法人耐震化アドバイザー協議会 丸谷 勲
16:30	終了	

- 受講料 無料
- テキスト料 2,500円【テキストは当日受付で販売します。(現金支払いのみ)】
※テキストのうち『木造住宅低コスト耐震補強の手引き』については同日午前中開催の講習会(設計演習編)にて購入された方については、その他の資料のみを1,000円で販売します。
- 受講申込方法 (受講申込書は当課ホームページからもダウンロードできます)
裏面の受講申込書に必要事項を記入し、FAX(0857-26-8113)でお申込み下さい。
- 申込・お問合せ先 鳥取県生活環境部くらしの安心局住まいまちづくり課
〒680-8570 鳥取市東町1丁目220番地 TEL:0857-26-7697

この用紙を FAX して下さい。FAX : 0857-26-8113

<受講申込書>

「木造住宅耐震改修低コスト工法講習会【ベーシックコース】」2月19日(水)13:30~16:30 開催

勤務先 (事務所名)		TEL	() -
勤務先 (所在地)	〒 -	携帯電話 (個人)	() -
(フリガナ) 受講者氏名			
鳥取県木造住宅耐震 化技術者の登録	<input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし	建築士 の種類	一級 大臣登録 二級・木造 () 知事登録 登録番号第 号

注: 定員は先着順です。定員超過等で受講をお断りする以外は、特にご連絡いたしません。

住宅の耐震改修における低コスト工法の概要とコスト比較

○低コスト工法の特徴
 ・既存の壁や床、天井を壊さずに補強出来る。
 ・外壁撤去を行わずに外部から補強出来る。
 ⇒低コスト工法を採用すると、既存の壁や床等の復旧工事が不要となり、工事費や工期が縮減出来る。

壁全体で補強 (一般的な工法)		低コスト工法の一例				
		壁の一部で補強(床や天井を壊さずに施工)		外から壁を補強		
① 筋かいで補強	② 構造用合板で補強	③ 床と天井の間を 構造用合板とL 型アルミ型材で 補強	④ 床と天井の間を火山性ガラス 質複層板で補強	⑤ 外部から金属 のブレースで 補強		
↑		(参考)一般的な工法である「①筋かいで補強」とのコスト比較				
一般的な工法でも、挿入などの仕上げを気にしないでよい箇所を中心に補強するなど、合理的な設計によっても、工事費を抑えることが可能!		①	②	③	④	⑤
		100%	73%	37%	69%	46%
木造住宅低コスト耐震補強の手引き(愛知建築地震災害軽減システム研究協議会)より作成						